

## Silk Test 13.6 Silk4NET Web Edition

リリースノート

**Micro Focus**  
575 Anton Blvd., Suite 510  
Costa Mesa, CA 92626

Copyright © Micro Focus 2013. All rights reserved. Silk Test は Borland Software Corporation に由来する成果物を含んでいます, Copyright © 2013 Borland Software Corporation (a Micro Focus company).

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ、及びその他は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2013-02-05

# 目次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| リリース ノート .....          | 4  |
| ライセンス情報 .....           | 5  |
| システム要件および前提条件 .....     | 6  |
| ハードウェア要件 .....          | 6  |
| プラットフォーム サポート .....     | 6  |
| Adobe Flex のサポート .....  | 7  |
| Java のサポート .....        | 7  |
| インストール手順 .....          | 8  |
| 既知の問題 .....             | 9  |
| 全般的な問題 .....            | 9  |
| Silk4NET TrueLog .....  | 10 |
| Internet Explorer ..... | 10 |
| Mozilla Firefox .....   | 10 |
| Google Chrome .....     | 11 |

# リリースノート

## 2013年1月

このファイルでは、ヘルプには表示されない場合もある重要な情報について説明します。このファイル全体をお読みください。

インストールおよびライセンスの問題については、『[インストールガイド](#)』を参照してください。

このドキュメントの最新バージョンについては、[リリースノート](#)を参照してください。


カスタマー ケアからサポートを受けるには、[supportline.microfocus.com](http://supportline.microfocus.com) に移動してください。

# ライセンス情報

評価版を使用している場合を除き、Silk Test を実行するにはライセンスが必要です。

ライセンス モデルは、使用しているクライアントとテストするアプリケーションをベースとします。利用可能なライセンス モデルは、次のアプリケーションの種類をサポートします。

| ライセンス モデル  | アプリケーションの種類  |
|------------|--|
| Web        | Web アプリケーション (Java アプレット を含む)<br> <b>注:</b> 評価版を使用している場合は、 <a href="http://www.borland.com/store/silktestwebedition/silk4NET-webedition">http://www.borland.com/store/silktestwebedition/silk4NET-webedition</a> へ移動して Web ライセンスを購入してください。  |
| Web + Flex | Web アプリケーション (以下を含む) <ul style="list-style-type: none"><li>• Adobe Flex</li><li>• Java アプレット</li></ul>  <b>注:</b> Web + Flex ライセンスにアップグレードするには、 <a href="http://www.borland.com">www.borland.com</a> へ移動してください。   |
| 完全         | <ul style="list-style-type: none"><li>• Web アプリケーション (以下を含む)<ul style="list-style-type: none"><li>• Adobe Flex</li><li>• Java アプレット</li></ul></li><li>• Adobe Flex</li><li>• Java AWT/Swing</li><li>• Java SWT および Eclipse RCP</li><li>• .NET (Windows Forms および Windows Presentation Foundation (WPF) を含む)</li><li>• Rumba</li><li>• Windows API ベース</li></ul>  <b>注:</b> 完全版にアップグレードするには、 <a href="http://www.borland.com">www.borland.com</a> へ移動してください。 |
| プレミアム      | 完全版でサポートされるすべてのアプリケーションの種類、および SAP アプリケーション。<br> <b>注:</b> プレミアム版にアップグレードするには、 <a href="http://www.borland.com">www.borland.com</a> へ移動してください。  |

 **注:** 完全版またはプレミアム ライセンスを使用するには、他のセットアップ パッケージが必要です。このドキュメントの情報は、Silk4NET Web Edition に対してのみ適用されます。完全版およびプレミアム版の提供する機能の詳しい概要については、『[リリース ノート](#)』を参照してください。


# システム要件および前提条件

以下のセクションでは、Silk Test をインストールして実行するためのシステム要件を示します。

## ハードウェア要件

以下のハードウェア要件をお勧めします。

| システム領域     | 要件                                     |
|------------|--|
| プロセッサ      | Intel または AMD の DualCore プロセッサ (2 GHz) |
| RAM        | 2 GB                                   |
| ハード ディスク領域 | 2 GB の空きディスク領域                         |

 **注:** 自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。

## プラットフォーム サポート


### プラットフォーム

Silk Test 13.6 は、次のプラットフォーム上で実行するように設計されています。

- Microsoft Windows XP SP3
- Microsoft Windows Vista SP2
- Microsoft Windows 7
- Microsoft Windows 7 SP1
- Microsoft Windows 8

### テクノロジー ドメインおよびブラウザ

Silk Test 13.6 では、以下のブラウザを使用するアプリケーションまたは以下で開発されるアプリケーションがサポートされています。

 **注:** Silk4NET の Web + Flex 版ライセンスを持っている場合、Adobe Flex アプリケーションのみを Silk4NET を使用してテストすることができます。ライセンス モードの詳細については、「ライセンス情報」を参照してください。

| テクノロジーの種類                 | サポートされるバージョン      |
|---------------------------|-------------------|
| Adobe Flex                | 4.0、4.1、4.5.1、4.6 |
| Mozilla Firefox (再生のみ)    | 17、18*            |
| Google Chrome (再生のみ)      | 24*               |
| Windows Internet Explorer | 8、9、10            |
| Java AWT/Swing            | Java 1.6、Java 1.7 |
| Win 32                    | 任意                |


\* 高速リリース版を示します。このようなバージョンの製品のライフサイクルは非常に短く、新しいバージョンで次々に置き換えられていきます。Silk Test は、開発元のベンダーがサポートする限り、これらの


バージョンをサポートします。つまり、高速リリース版は、次の Silk Test バージョンでは、より新しいバージョンに置き換えられる可能性があります。

### Visual Studio 環境

Visual Studio 2010 Professional 以降では Silk4NET を統合できます。

## Adobe Flex のサポート


 **注:** Silk4NET の Web + Flex 版ライセンスを持っている場合、Adobe Flex アプリケーションのみを Silk4NET を使用してテストすることができます。ライセンス モードの詳細については、「ライセンス情報」を参照してください。

 **注:** Silk Test は、Google Chrome 上で実行する Web アプリケーションに対して、子ドメイン テクノロジー (Adobe Flex など) のテストをサポートしていません。

Silk Test は Adobe Flash Player 10 以降をサポートしています。

## Java のサポート

Silk Test は、Windows Internet Explorer および Mozilla Firefox に対してアプレットをサポートします。

 **注:** HTML に埋め込まれたアプレット コンテンツをテストすることはできますが、外部のダイアログやフレームをテストすることはできません。

# インストール手順

インストールおよびライセンスの問題については、『[インストールガイド](#)』を参照してください。



# 既知の問題

このセクションでは、Silk Test の既知の問題とその解決策を示します。

## 全般的な問題

### リモート デスクトップまたはリモート デスクトップ接続 (RDC) が最小化されると、Silk Test が機能しない

リモート デスクトップ プロトコル (RDP) 経由でデスクトップに接続している場合、マウスとキーボードを使ってデスクトップに接続することにより、デスクトップの所有権を獲得します。デスクトップの所有権を解放せずにデスクトップを最小化すると、マウス クリックまたはキーストロークの再生がすべて未定義になります。

推奨される構成としては、VMWare サーバーで Silk Test を実行し、VMWare クライアント ソフトウェア 経由で接続します。これにより、クライアントが終了された場合でも再生を継続できます。

### Check Point ファイアウォールがインストールされている場合に Open Agent が起動しない

システムに Check Point ファイアウォールまたは Check Point ZoneAlarm ファイアウォールをインストールしている場合は、ファイアウォールが Agent と infoservice 間の通信を中断するために Open Agent を起動できません。

Open Agent を起動するには、システムから Check Point ファイアウォールをアンインストールする必要があります。

### domDoubleClick メソッドの modifiers パラメータが無視される

domDoubleClick メソッドのオーバーロードで修飾キーを指定できません。パラメータが指定されている場合でも、修飾キーはダブルクリックされません。修飾キーを指定できる domDoubleClick メソッドのオーバーロードは、非推奨です。修飾キーを指定するには、doubleClick メソッド ( modifiers パラメータを取るオーバーロード メソッドをサポートするクライアントを使用している場合)、または PressKeys および ReleaseKeys メソッドを使用します。

### Microsoft Windows 8 に組み込まれたスペル チェックがテストの再生を妨害する可能性がある

Microsoft Windows 8 に組み込まれたスペル チェックを Windows Internet Explorer 10 のようなアプリケーションで有効化することができます。

記録時に誤ったスペルで単語が入力され、再生時にこの単語が入力された場合、実際のユーザーが行っている場合と同様に、スペル チェック機能はそれがマークしたり、よくあるスペルミスの単語を自動的に修正したりします。スペル チェック機能を持たないオペレーティング システム上でテストが作成された場合、Microsoft Windows 8 でテストを再生すると予期しない結果になる場合があります。次の手順でスペル チェック機能を無効化することができます。

1. **Windows キー + C** を押します。
2. チャーム バー上で、**設定** をクリックします。
3. **PC 設定の変更** を選択します。
4. **全般** を選択して、スペル チェック セクションを表示します (以降、使用中の言語によってスペル チェック機能の有無は異なります)。



**注:** これは、システム全体の設定で、Windows Internet Explorer 10 固有の設定ではありません。

5. スペル ミスの語句を自動修正する (Autocorrect misspelled words) をオフに設定します。
6. スペル ミスの語句を強調表示する (Highlight misspelled words) をオフに設定します。

## Silk4NET TrueLog

テストの実行後に TrueLog 結果ファイルを得ることができない場合、次の項目を確認してください。

- Visual Studio 2010 で作成された Silk4NET プロジェクトが Visual Studio 2010 環境で実行されている (コマンドラインや Team Foundation Server から実行されている場合も含む)。
- Visual Studio 2012 で作成された Silk4NET プロジェクトが Visual Studio 2012 環境で実行されている (コマンドラインや Team Foundation Server から実行されている場合も含む)。
- テスト クラスに SilkTestClass 属性が含まれている。
- TrueLog ファイルが作成される場所に対する書き込み権を持っている。

再生中に「単体テスト アダプタは例外をスローしました...」というエラー メッセージが表示される場合、次の項目を確認してください。

- Visual Studio 2010 で作成された Silk4NET プロジェクトが Visual Studio 2010 環境で実行されている (コマンドラインや Team Foundation Server から実行されている場合も含む)。
- Visual Studio 2012 で作成された Silk4NET プロジェクトが Visual Studio 2012 環境で実行されている (コマンドラインや Team Foundation Server から実行されている場合も含む)。

### VS2010 で作成された Silk4NET プロジェクトを VS2012 に移行する方法

- VS2012 でソリューションを開きます。
- Silk4NET プロジェクトの対象のフレームワークを .NET Framework 4.5 に変更します。
- 参照 SilkTest.Ntf.VisualStudio2010.UnitTestingExtension を Silk4NET プロジェクトから削除します。
- 参照 SilkTest.Ntf.VisualStudio2012.UnitTestingExtension を Silk4NET プロジェクトに追加します。

## Internet Explorer

### Google ツールバーを使用すると、Web アプリケーションの記録に支障をきたす

Windows Internet Explorer 8 で Google ツールバーを使用すると、Web アプリケーションのロケータの記録に支障をきたします。

Google ツールバーをオフにしてから、Web アプリケーションを記録してください。

## Mozilla Firefox

### Mozilla Firefox の最新のバージョンで Adobe Flash Player を使用したアプリケーションの呼び出しが正しく同期されない

Mozilla Firefox 13.0 以降で、最新の Adobe Flash Player のバージョンを使用している場合、呼び出しの際に同期が正しく動作しないことがあります。次の問題が発生する可能性があります。

- Mozilla Firefox は実行中のスクリプトをハングしているものと勘違いして、確認ダイアログ ボックスが表示され、スクリプトが正しく実行されているにも関わらずスクリプトの実行を続けるかどうかを尋ねられる場合があります。
- SetFocus が正しく機能しないために文字の入力が動作しない場合があります。

- UI 上では新しい値で更新されているにも関わらず Adobe オートメーションが古い値を戻す場合があります。

Adobe Flash Player を使用したアプリケーションでこれらの問題のいずれかが発生した場合は、Adobe Flash Player の保護モードを無効化してください。詳細については、<http://forums.adobe.com/thread/1018071> の「Last Resort」に記述されている情報を参照してください（日本語訳: [http://helpx.adobe.com/jp/flash-player/kb/cpsid\\_93769.html](http://helpx.adobe.com/jp/flash-player/kb/cpsid_93769.html) の「F. 問題が改善されない場合」）。

## Google Chrome

### Google Chrome の WaitForProperty のエラー

新しいページへの移動を起こす操作を実行したあと、WaitForProperty を使用して両方のページ上に存在するオブジェクトの同期を待つときに、ReplayException エラーになることがあります。この不具合を回避するには、操作を実行し、新しいページ上にのみ存在するオブジェクトで Find を実行したあと、それでも必要な場合に WaitForProperty を実行します。

### Google Chrome の [設定] メニュー


Google Chrome で、**設定** メニューのサブメニューにアクセスしたときにクラッシュを起こすことがあります。この問題はバージョン 18 で起こります。

### Silk Test が Google Chrome の認証ダイアログ ボックスの ログイン および キャンセル ボタンを認識しない

Silk Test が Google Chrome の認証ダイアログ ボックスの **ログイン** および **キャンセル** ボタンを認識しません。以下の回避策のいずれかを使用して、この制限事項を回避できます。

- テストする Web サイトの URL にユーザー名とパスワードを指定します。たとえば、Web サイト `www.example.com/loginrequired.html` にログインするには、以下のコードを使用します。  
`http://myusername:mypassword@example.com/loginrequired.html`
- TypeKeys を使用して、ダイアログ ボックスにユーザー名とパスワードを入力します。たとえば、以下のコードを使用します。

```
desktop.find("//Window[@caption='Authentication Required']/Control[2]").TypeKeys("myusername")
desktop.find("//Window[@caption='Authentication Required']/Control[1]").TypeKeys("mypassword<Enter>")
```

 **注:** Control[2] はユーザー名のフィールドで、Control[1] はパスワードのフィールドです。2 番目の TypeKeys の末尾の <Enter> キーで、ダイアログ ボックスのエントリを確認します。

### Google Chrome に対して OpenTab が正しく機能しない

Google Chrome 上でアプリケーションをテストする際に OpenTab を使用すると、Google Chrome のオートメーション インターフェイスが応答を停止し、Google Chrome を再起動しなければならない場合があります。

### ウィンドウでのロケータ記録時に Google Chrome を使用すると失敗する

Google Chrome 上で Web アプリケーションをテストしている場合、アプリケーションが実行している Google Chrome インスタンスでアプリケーションの構成中に複数のウィンドウが開いていると、ウィンドウでのロケータの記録に失敗します。アプリケーション構成中に他の Google Chrome ウィンドウを閉じると、エラーは発生しません。

## バージョン 1.7 より前のバージョンの Prototype JavaScript Framework を使用する Web サイトのテストに Google Chrome を使用できない

これは、Prototype JavaScript Framework の問題で、バージョン 1.7 より前のバージョンのフレームワークでは、配列が正しく JSONified されないために発生します。これにより、Google Chrome テスト環境と Silk Test 実装が依存する Google Chrome の内部 domAutomation オブジェクトが影響を受け、テスト中に Google Chrome が正しく動作しない原因となります。この問題は、Prototype JavaScript バージョン 1.7 以降で修正されています。

Google Chrome を使用して Prototype JavaScript Framework を使用する Web サイトをテストするには、Prototype JavaScript をバージョン 1.7 以降に更新してください。

## Google Chrome のバックグラウンド アプリケーションによってオートメーション サポートの読み込みが妨げられる

Google Chrome を使用して Web アプリケーションをテストしている場合に、**Google Chrome を閉じた際にバックグラウンド アプリケーションの処理を続行する** チェックボックスがチェックされていると、Silk Test がオートメーション サポートを読み込むために Google Chrome を再起動することができない場合があります。